



## 特権の設定

---

- [「特権の表示」](#)
- [「特権の作成」](#)
- [「特権の編集」](#)

## 特権の表示

### 手順

---

- ステップ 1** [Configure] > [Privileges] を選択します。  
[Configure Privileges] ページが表示されます。
- ステップ 2** 異なる数の特権を各ページに表示するには、右上にあるドロップダウン ボックスで別の数を選択し、[Go] をクリックします。10、25、50、100、またはすべての特権の表示が選択できます。
- ステップ 3** 他のページに移動するには、右下にある左右矢印ボタンを使用するか、または他のページ番号を入力して Enter を押します。
- ステップ 4** 特権を並べ替えるには、該当するヘッダーをクリックします。
- ステップ 5** 特権を削除するには、次の手順を行います。
- a. 削除する特権を選択します。
  - b. [Delete] をクリックします。



---

**ヒント** pfsread、pfsreadwrite、またはスーパーユーザの各特権は削除できません。

---

### 特権の概要

Cisco Unified SIP Proxy では、グループに割り当てられる事前定義の特権が 3 つあります。独自の特権を作成することも、事前定義の特権を変更することもできます。

特権をグループに割り当てた場合、すべてのグループ メンバーに特権が付与されます。管理者として指定され、インポートされた加入者から、ソフトウェアのインストール プロセスによって管理者グループが自動的に作成されます。

特権を作成または変更する場合、その特権に許可された操作を追加または削除します。操作は、許可される CLI コマンドおよび GUI 機能を定義します。多くの操作は、CLI コマンドおよび GUI 機能を 1 つだけ含みます。特権に操作を追加することに加えて、特権が別の特権をネストして保持するように設定できます。ネストした特権を保持するように設定された特権は、ネストした特権に設定されたすべての操作を含みます。

表 28 に、特権に追加できる、使用可能なすべての操作を示しています。



(注)

ユーザには自分のデータにアクセスする特権は必要ありません。ユーザのデータは、主にボイスメールアプリケーションおよび次の項目と関係があります。

- 言語 (ユーザのボイス メールボックスに設定されている)
- パスワード
- ユーザが所有するグループに対するメンバーシップ
- ユーザが所有するグループのオーナーシップ
- プロファイルの通知
- カスケード設定
- 個人ボイスメールのゼロ出力数
- ボイスメールのグリーティングの種類
- ボイスメール チュートリアル再生フラグ
- ユーザが所有するパブリック同報リスト
- プライベート同報リスト

表 28 操作のリスト

操作	説明
group.configuration	グループを作成、変更および削除します。
security.aaa	AAA サービス設定を設定および変更します。
security.access	データの暗号化に関するシステム レベルのセキュリティを設定します (暗号キーの定義を含む)。 (注) システムのリロードの許可も含まれます。
security.password	次のような、システム パスワードおよびポリシーの設定を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 有効期限</li> <li>• ロックアウト (一時的または永続的)</li> <li>• 履歴</li> <li>• 長さ</li> </ul>

表 28 操作のリスト (続き)

操作	説明
security.pin	次のような、PIN およびポリシーを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>有効期限</li> <li>ロックアウト (一時的または永続的)</li> <li>履歴</li> <li>長さ</li> </ul>
services.configuration	システム サービスの設定 : DNS、NTP/クロック、SMTP、SNMP、Fax Gateway、Cisco UMG、ホスト名、ドメイン、インターフェイス (カウンタ)、およびシステムのデフォルト言語。 <b>(注)</b> システムのリロードの許可も含まれます。
services.manage	DNS キャッシュのクリアや ping などの、設定とは関係ないシステム レベル サービス コマンド。
software.install	システム ソフトウェアまたは言語やライセンスなどのアドオンをインストール、アップグレード、または検査します。 <b>(注)</b> システムのリロードの許可も含まれます。
system.backup	バックアップを設定します。
system.configuration	クロック、ホスト名、ドメイン名、デフォルト言語、インターフェイス (カウンタ) などのシステム設定を設定します。
system.debug	トレース データおよびデバッグ データを収集、および設定します。コア ファイルやログ ファイルなどのデータのコピーも含まれます。
system.view	システム設定およびコンフィギュレーションを表示します。
user.configuration	ユーザおよびグループを作成、変更、削除し、次の項目の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>姓名</li> <li>ニックネーム</li> <li>表示名</li> <li>言語</li> </ul>
user.password	他のユーザのパスワードの作成、設定、削除を行います。
user.pin	他のユーザの PIN の作成、設定、削除を行います。

**関連項目**

[「特権の設定」](#) の目次ページに戻る

## 特権の作成

### 手順

---

- ステップ 1** [Configure] > [Privileges] を選択します。  
[Configure Privileges] ページが表示されます。
- ステップ 2** [Add] をクリックします。
- ステップ 3** 特権の名前と説明を入力します。
- ステップ 4** 特権に追加する操作をチェックします。表 28 を参照してください。
- ステップ 5** [Add] をクリックします。
- 

### 関連項目

[「特権の設定」](#) の目次ページに戻る

## 特権の編集

### 制約事項

- pfsread、pfsreadwrite、またはスーパーユーザ特権は変更できません。
- 一部の操作は必須であり、削除できません。

### 始める前に

- 特権を作成します。[「特権の作成」](#) を参照してください。

### 手順

---

- ステップ 1** [Configure] > [Privileges] を選択します。  
[Configure Privileges] ページが表示されます。
- ステップ 2** カスタマイズする特権の下線付きの名前をクリックします。
- ステップ 3** 特権と追加する操作を選択するか、または削除する操作の選択を解除します。
- ステップ 4** [Apply] をクリックします。
- ステップ 5** [OK] をクリックして、変更を保存します。
- 

### 関連項目

[「特権の設定」](#) の目次ページに戻る